

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

「場の空気を読め！」という言葉が使われるときがある。あまりにも的はずれな発言や行動をして、それまでの場の**a**「雰囲気」をぶちこわしたときに言われる言葉だ。場の空気というとも**曖昧**なようだが、実際にその場にいれば、ある程度感じることできるものだ。この雰囲気の感知力において、敏感な人と鈍い人とがいる。ここで言う「空気」とは、主に次の二つによって構成されている。一つは、それまでの話の文脈である。なぜ今ここでこの話をしているのか、**①それをわかまえない**ければ、空気を読んでいないということになる。とりわけ、その場に緊張感が**c**「タダヨ」っているような場合には、文脈を外すような的外れなことを言うと、全員の集中が乱れる。話がまじめな方についているのか、崩れる方についているのか、これをわかまえていけば、それほど大きな間違いはしなくなる。

空気のもう一つの構成要素は、各人の身体だ。身体の状態感が寄り集まって全体の空気（雰囲気）を作り上げている。たとえば、誰かが個人的な理由でたまたま不機嫌だったとしよう。その不機嫌さが身体全体から発せられている。それが場の空気を悪くさせる。発言の内容以上に、言い方に気分があらわれる。勘のいい人は、発言の内容よりも、その発言者の身体の状態や気分**d**「シヨウテン」を当てて聞いているものだ。その雰囲気次第では「今はこの話を切り出すのはやめておこう」といった判断をする。相手の気分を身体から感知する習慣のない人は、自分の都合で話を切り出してしまふ。すると相手は気分が悪いものだから、本来ならば受け入れるはずの提案も即座に却下するということも起きる。

その場において権力や影響力の大きな人の気分は、場の雰囲気に大きく関与する。教室で言うなら教師、会社なら上司、チームなら監督やエースが、個人的な理由で不機嫌になると、場の雰囲気が悪くなる。私は教師を仕事にしているが、基本的に心がけているのは常に上機嫌であるということだ。**②叱るときでさえも上機嫌である**。場を積極的に活動的な雰囲気にしたければ、そこに参加する自分自身の身体をそのようにまずセットする必要がある。身体が雰囲気をつくっているのだ、と強く認識することで、振る舞い方は変わってくる。

場の空気がコミュニケーションに与える影響は大きい。暗く沈んだ雰囲気ならば、同じメンバーでも会話は盛り上がりがない。空気を感じ取るだけでは不十分だ。感じ取りつつ、方向性を修正していくことが求められる。身体で空気の微妙な変化を感じ取り、自分の身体をある方向性に向けてセットすることで、全体の空気をリードする。それが**③リーダーシップ**というものだ。場の空気の感知力が鈍いようでは、たとえ実力があっても、リーダーシップを発揮することは難しい。

雰囲気の感知力を高めるためには、構えが重要である。教育者の齋藤喜博は、**④全身の毛穴を開く**、と感知力を表現した。緊張して固くなると、視野が狭くなる。すると、全員が何を感じ、どうしようとしているのかを五感で感じ取りにくい。ただ受動的なだけでは十分ではない。積極的に受動的であることが求められる。すなわち、**⑤「積極的受動性」**の構えが、場の雰囲気を感知する基本の構えということである。

まず息をゆったり吸って吐く。気を肚に**はら**落ちて着け、周りをしっかりと見渡す。目を**e**「ク」バリ、気をくぼるのである。誰が退屈しつつあるか、仲間はずれの感情を持つてはいないか、一人で舞い上がって**しゃ**りすぎているのは誰か、場に対して冷えているのは誰か、など一人ひとりが場に対してどのように関わっているのかを見極める。場の雰囲気といっても、一人ひとりが**か**醸し出すものなのだ。一人ひとりを注意深く観察することで、場の雰囲気の感知力も高まる。

（齋藤 孝『コミュニケーション力』より一部改訂）

問一 傍線部 a～e のカタカナは漢字に改め、漢字はその読みをひらがなで答えなさい。

問二 二重傍線部「わかまえない」(c)の意味として適当なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 想像すること イ 心得ること ウ 学ぶこと エ 経験すること

問三 波線部①「それ」とは何か。本文中から十字以内で抜き出しなさい。

問四 筆者が、波線部②「叱るときでさえも上機嫌である。」理由を三十字以内で説明しなさい。

問五 波線部③「リーダーシップ」について、筆者がここで言うリーダーに求める力とは何か。適当なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア リーダーには、メンバーの中で空気を読めない人を敏感に察知し、注意する指導力が必要である。

イ リーダーの振る舞いはメンバー全体の評価に関わるので、上手く出来ると見せる演技力が大切である。

ウ リーダーの体調が万全でないことにはメンバーの士気が上がらないため、体調管理能力が必要である。

エ リーダーは場の空気を全身で感じつつ、目的の方向に向けて場の空気を軌道修正する力が必要である。

問六 波線部④「全身の毛穴を開く」とはどういうことか。本文中の語句を使って二十字以内で説明しなさい。

問七 波線部⑤「積極的受動性の構え」を説明したものととして、適当なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 周囲をしっかりと見渡し、身体で空気の微妙な変化を意識的に感じ取る姿勢。

イ 他者の情報を得るために、自ら積極的に周囲と関わりを持つ姿勢。

ウ 相手の自然な状態を知るために、意識的に「何もしない」姿勢。

エ 相手が積極的に行動してくれるように、自身は受け身に徹する姿勢。